【小施策評価(平成30年度実績評価)】

小施策の総合計画における位置付け

 基本目標
 4
 人が集い活力を生むまちづくり
 小施策主管課等局
 国際リニアコライダー推進事務局

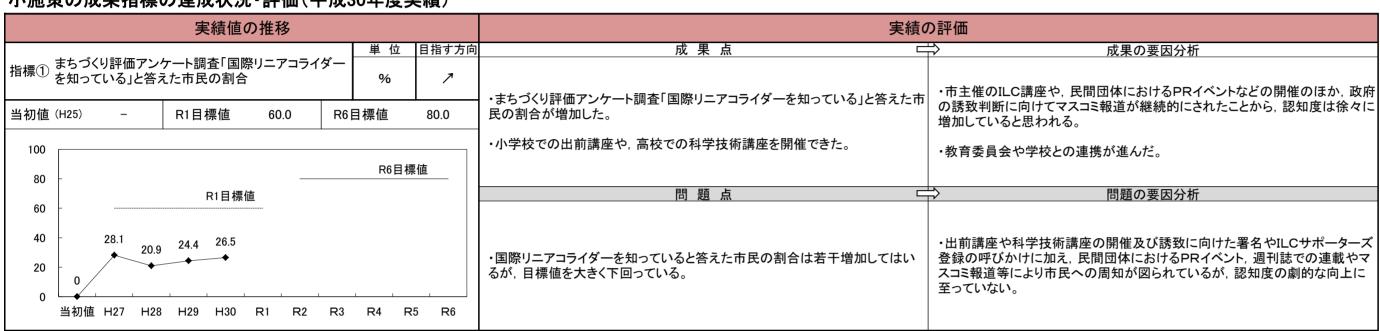
 施策
 28
 国際化の推進
 評価責任者 岡市 和敏 内線 3801

 小施策 28-2
 国際都市づくりの推進
 評価シート作成者
 阿部 牧子 内線 3869

小施策の概要

	小児泉の似女	
	現状と課題(総合計画実施計画から転記)	L 取組の方向性(総合計画実施計画から転記)
_	で生活する上で必要となる環境整備を充実させる必要がある。また、国際リニアコライダーの誘致実現を目指	外国人が地域社会の一員として安心して生活できる環境づくりを目指し、生活支援など、必要なサポートの充実に努める。また、観光やビジネスで訪れた外国人が、新たな盛岡ファンの形成へとつながるよう、盛岡の魅力にふれながら快適に滞在できる環境づくりを進める。関係機関と連携しながら国際リニアコライダーの誘致実現を目指した活動を進める。
+	対象(誰(何)を対象として行うのか)	意図(具体的に対象をどのような状態にしたいのか/対象+成功状態)
	市民	国際リニアコライダーの誘致に向けた機運が醸成される。
	企業	国際リニアコライダーの誘致に向けた機運が醸成される。

小施策の成果指標の達成状況・評価(平成30年度実績)



今後の方向性(令和元年度以降)

評価を踏まえた取組の方向性 ★…R1年度着手済または着手予定 ☆…R2年度以降の着手を検討

- ★ 年度当初に学校と講師の日程調整を行い、小学校での出前授業を実施するほか、市民の機運醸成に向けた取組をより一層推進する。
- める。

 ☆1 誘致が決定した場合は 外国人の受け入れ環境の整備を重点的に進め

★ 誘致実現に向けて、引き続き、県、関係市町が一丸となって周知活動を進

☆1 誘致が決定した場合は、外国人の受け入れ環境の整備を重点的に進めていく。